

福島第一原子力発電所の状況

平成 25 年 1 月 15 日
東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (1/15 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系:約2.0 m ³ /h	19.6 °C	106.6 kPa abs	A系: 0.16 vol%
		給水系:約2.5 m ³ /h			B系: 0.14 vol%
2号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系:約3.5 m ³ /h	33.8 °C	5.96 kPa g	A系: 0.04 vol%
		給水系:約1.9 m ³ /h			B系: 0.04 vol%
3号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系:約3.4 m ³ /h	33.9 °C	0.24 kPa g	A系: 0.19 vol%
		給水系:約1.9 m ³ /h			B系: 0.17 vol%

* 絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

< 2. 使用済燃料プールの状況 > (1/15 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	10.5 °C
2号機	循環冷却システム	運転中	12.1 °C
3号機	循環冷却システム	運転中	9.7 °C
4号機	循環冷却システム	運転中	21 °C

*各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウェルへヒドラジンの注入を適宜実施。

< 3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

号機	排出元 →	移送先	移送状況
2号機	2号機 タービン建屋	→ 3号機 タービン建屋	1/11 13:55 ~ 1/14 13:31 移送実施
3号機	3号機 タービン建屋	→ 集中廃棄物処理施設 [雑固体廃棄物減容 処理建屋 (高温焼却炉建屋)]	12/18 14:00 ~ 1/13 13:43 移送実施

< 4. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (1/15 7:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)
運転状況	停止中	停止中*	停止中	水バランスをみて 断続運転	水バランスをみて 断続運転

*フィルタの洗浄を適宜実施。

・H23/6/8~ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

・H25/1/15 9:00 第二セシウム吸着装置(サリー)のフィルタ洗浄のため、同装置を停止。今後配管部等の健全性確認を目的とした検査(非破壊検査)を実施するため、1/23 まで停止予定。

<5. その他>

- H23/10/7～ 伐採木の自然発火防止や粉塵飛散防止のため、5、6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を適宜実施中。
- H24/4/25～ 地下水による海洋汚染拡大防止を目的として、遮水壁の本格施工に着手。
- H25/1/8～ 4号機燃料取り出し用カバーのクレーン支持用架構および燃料取扱機支持用架構の鉄骨建方を開始。
- H25/1/14 14:37 作業を終えた協力企業作業員が、5、6号機サービス建屋前の駐車場において、車に向かう途中で雪に足を取られて転倒。その後、5、6号機医療室にて診察をしたところ、左上腕部骨折の疑いがあることから、同日 15:04 に救急車を要請。なお、身体に放射性物質の付着がないことを確認。17:20、福島労災病院に到着し、医師の診察の結果、左腕の上腕骨骨幹部骨折で全治3ヶ月と診断。

以上